

## 日本学術会議 生活習慣病対策分科会（25期・第2回）議事録

日時 令和4年2月16日（水）11:30-13:05

場所 オンライン会議（zoom）

出席者：磯 博康（副委員長）、宮地元彦、安村誠司、秋葉澄伯、浅野みどり、池田彩子、井上真奈美、小熊祐子（幹事）、郡山千早（幹事、記録）、児玉浩子、永田知里、中山健夫、那須民江、錦織 宏、八谷 寛（委員長）

欠席 香美祥二

事務局 畔上淳子

### 議題

#### （1）自己紹介

順に委員の自己紹介を行った。

#### （2）2020年（24期）に発出した提言のインパクトレポート

八谷委員長より、2020年度に発出した提言のインパクトレポートについての説明があり、本分科会においては、これまでの提言内容について学協会での実質的な活動を目指すことを確認した。

#### （3）医学教育モデル・コア・カリキュラムについて

名古屋大学総合医学研究センター教授 錦織宏先生による、医学教育モデル・コア・カリキュラム（以下、コアカリ）について、これまでの作成経緯および、R4年度改訂版の作業状況について説明があった。その後、委員からの質疑応答および意見交換を行った。

#### （4）「生活習慣とリスク」に関するコアカリの記載内容の検討

八谷委員長より、R4年度改訂版に向けて。現在のコアカリ（B-1-5）の記載内容をベースにメール会議で修正案などを検討してきた経緯について説明があり、個々の項目について意見交換・検討を行った。

#### （5）その他

時間の都合上、報告・協議ができなかった内容については、次回の委員会およびメール会議等で報告・協議することとした。